

令和 6 年 9 月 26 日 (木)

【倉敷市青少年育成センター】

倉敷市西中新田 640 番地

TEL 426-3861 / FAX 421-6018

育成センター情報

秋晴の候、皆様方には平素より青少年の健全育成のためにご尽力いただき、ありがとうございます。今年も、気温 36℃ を超える酷暑日が続き、厳しい夏となりました。

夏休み期間中には、夜市・夏祭り等の夜間合同補導にご参加いただきましてありがとうございました。

学校・地域・少年補導委員の皆様の温かい声掛けのおかげで、大きな事件、事故、問題は起こりませんでした、たいへんお世話になりました。

さて、学校では、2 学期がスタートして早くも 1 か月が経ちます。生活のリズムを整え、新しい気持ちで、しっかりと目標を立て、その目標に向かって頑張りたいと願っており、温かい心で見守っていききたいと思います。



◇ 夏季休業中の各地区の様子

【倉敷地区】

倉敷駅周辺・大型量販店（アリオ・イオン）で、多くの少年たちを見かけ、喫煙補導もありました。酒津公園貯水池では、飛び込みなどの危険行為はありませんでしたが、疎水では、多くの児童たちが水遊びを楽しんでいました。その他の水辺では、少年たちの姿は見かけませんでした。夜市・天領まつりには、多くの少年たちが遊びに来ており、少年たちの交流、友好関係が気になります。2 学期から、学校・倉敷駅周辺での怠学補導に重点を置いて補導活動をしていきたいと思っています。

【水島地区】

日中は、イオン水島のゲームコーナーや、中央公園のプールなどの施設で、児童・生徒の姿を多く見かけましたが、補導対象となる行為は、全くありませんでした。また、公園ではゴミも少なく、比較的きれいな状態が保たれています。夜間の補導（土曜夜市）は、多くの人出で賑わっていましたが、特に問題はありませんでした。この暑さの中、部活動などで一生懸命頑張っている生徒や、熱心に指導されている先生方の姿に感激しました。

【児島地区】

今年は、夏休みが始まると同時に、大島海岸で水難事故がありました。そのため、近隣住民の方々に大変気にかけていただき、危険だと思う子供たちを見かけた時には通報していただき、警察の方が来られ注意していただいている場面を見かけることがありした。昨年以上の暑さとなり、海辺では、砂浜も非常に熱くなっているため、子供たちをほとんど見かけることなく、補導対象となる行為はありませんでした。夜市等の夜間合同補導では、多くの人出で賑わっていましたが、特に問題はありませんでした。今後も、地域・学校・補導委員が協力し、声掛け・見守りを引き続きよろしくお願いいたします。

【玉島地区】

今年の夏も大変な猛暑で、青パト巡回中には人出が少なく、全体的に落ち着いた状況でした。夏休み中は、量販店や玉島の森公園に、子供たちがたくさんいましたが、マナーよく遊んでいました。また、全国で、水難事故が多発していたので、沙美海岸など海辺の巡回を強化しました。海辺での巡回中に、多くの子供たちに向けて「水の事故に遭わないように、気を付けて」と声掛けをしました。真備・船穂総おどり、玉島まつり等の夜間合同補導では、多くの人で賑わっていましたが、少年の補導行為はありませんでした。2 学期からも地域での見守り、声掛けを、よろしくお願いいたします。

◇ 各地区研修会開催

今年も7月地区研修会には、各警察署生活安全課、健全育成対策室 対策第二係の方に出席していただき、青少年の補導に関する県全体や、各警察署管内の状況夏の補導に向けて留意すべきポイントなど、お話しいただき、補導活動に生かせる情報交換を積極的に行いました。



↑ (7月研修会での様子)

◇ 倉敷・玉島地区研修視察

《倉敷地区》 8月7日(水)に、広島県東広島市の『貴船原少女苑』で研修・視察をしました。

(1) 貴船原少女苑は、現在12名が入所しており(R6.8.7現在)中国地方の家庭裁判所において第1種及び第2種少年院送致決定並びに第5種少年院収容決定を受けた女子少年のほか、近畿地方、四国地方及び九州地方の家庭裁判所で第1種少年院送致決定を受けた14歳未満の女子少年を収容する少女院である。また、現在は、神戸家庭裁判所で決定した女子の一部も収容することになっている。

(2) [教育の5つの指導内容]

(1) 生活指導…基本的生活訓練、問題行動指導、治療的指導、被害者心情理解指導、特殊詐欺に関する指導、保護関係調整指導、進路指導

○ 特定生活指導…被害者の視点を取り入れた教育、薬物非行防止指導、暴力防止指導、家庭関係指導、青年社会参画指導

(2) 職業指導…職業生活技能向上指導科(手芸コース・園芸コース)、ICT技術科、製品企画科

(3) 教科指導…義務教育指導、高卒程度認定試験受験指導、補習教育指導

(4) 体育指導…健全な心身を培わせるための指導

(5) 特別活動指導…情操を豊かにし自主・自立及び共同の精神を養うことに資する活動の実施に関して行う指導

↓ (倉敷・玉島地区少年補導委員研修視察での様子)



《玉島地区》 8月9日(金)に、高知県南国市の『希望が丘学園』で研修・視察をしました。

(1) 希望が丘学園は、全国の各都道府県に1校設置されている公立の児童・生徒自立支援施設の中の1校で、岡山県では成徳学校がこれにあたる。 ※(定員40名 男子寮2寮舎、女子寮2寮舎)

(2) 全寮制で地元県内の児童・生徒16名(男子11名・女子5名)が入所している。 (R6.8.9現在)

(3) 原則として一年間の自立支援の流れに沿ったプログラムを基に支援をする。

(4) 小・中学校を設置している。

ここは、全寮制で職員の住み込みではなく、寮監は通勤交代制となっている。岡山の成徳学校のような職員の住み込みによる体制は、全国的には少数になってきているそうである。児童にとって家族的な温かい触れ合いの中で支援されることは良いことだと思うが、住み込みの職員が不足で、現在の体制にならざるを得ないようである。児童・生徒は規則正しい生活を送っている。また、厳しい規則も設けられ、細かなところまで配慮されており、児童・生徒自立支援施設と学校の併設の特色もいかされたものになっていると感じた。